

JGN II イベント利用報告書

イベント番号(イベント-092)

提出日 17年 10月 22日

(1) イベント名 (※)

『情報通信の未来フェア』(第4回 JGN II ワークショップ)

(2) イベント概要 (※)

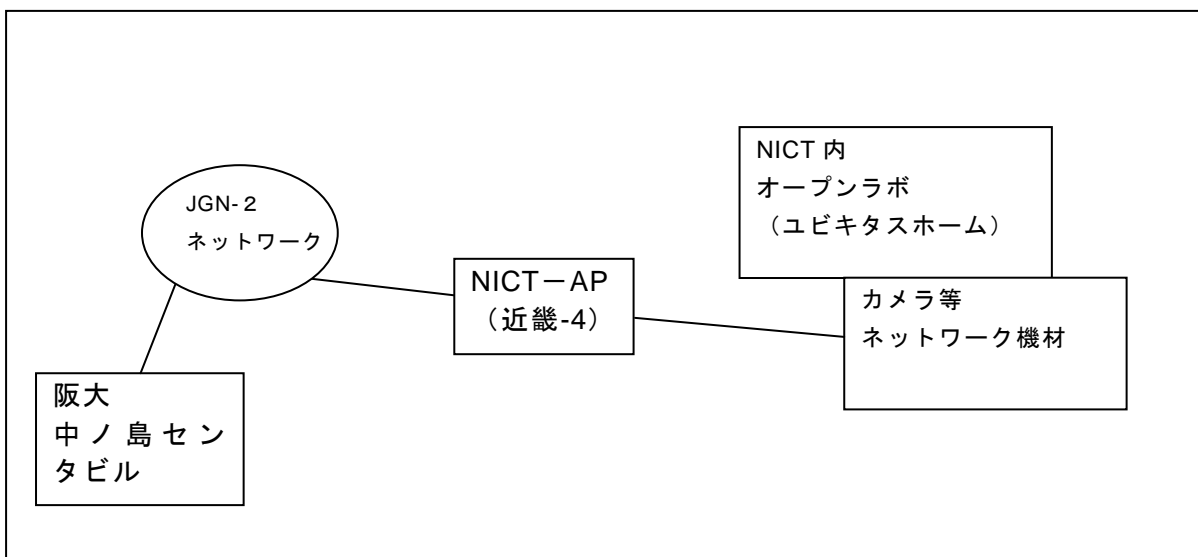
(イベントの概要について、目的・内容・出席者・利用方法等について記入してください。)

- ① 目的：情報通信の未来像を世の中に知らしめ、理解いただくために近畿総通局が主体となつて行なうイベントであり、主催者は近畿総通局、NICT、近畿情報通信協議会である。
- ② 開催日時：平成17年10月18日(火)10:00-17:45、19日(水)10:00-16:30
- ③ 主たる内容：情報通信の研究開発とテストベッドの成果発表。
(含む：第4回 JGN II ワークショップ)
- ④ 出席者：電気・電子業界関係者およびコンテンツ業界関係者 約200名
- ⑤ 利用方法：NICT けいはんな情報通信融合研究センター内に所在するユビキタスホームから、中継によりその中身を紹介し、それを堂島を経由し会場である阪大中之島センターに配信・表示するものである。

(3) JGN2 利用の概要

JGN2 を利用し、つぎの2つの配信を行なった。

- ① 阪大中之島センターで行なった2日間の『情報通信の未来フェア』(第4回 JGN II ワークショップ)開催内容を、JGN2 を利用し、インターネットWeb で全国配信した。
- ② 阪大中之島センターで講演している講演者が NICT けいはんな情報通信融合研究センター(以下けいはんなセンターと略す)に呼び掛けを行なうと、けいはんなセンターに待機していた研究者がその呼びかけに応じ、けいはんなセンター所在するユビキタスホームから、中継によりその中身を紹介し、それを堂島を経由し会場である阪大中之島センターに配信・表示



- ③ また、別途デモとして、阪大中之島センター～関西テレビ放送(株)間を阪大宮原総長出演の下、HDTV画像を双方向配信し、特別対談を行なった。

(4) イベント参加人数
約200名

(5) 実施の評価等

- ① 情報通信の未来像を世の中に知らせ、理解していただくことができた。
- ② JGN II を利用した双方向実験2例を現地で実施し、ハイビジョン画像、NTSC 信号画像、それに関する音声を生で見てもらい、会場の感動を得た。

(6) 開催模様

(写真等、実際に JGN を利用しているのがわかるものがあればベストです。)

『ユビキタスホームからタウンへ — けいはんな情報通信オープンラボの成果』

未来の住宅「ユビキタスホーム」から JGN II による中継の様子



『HDTV画像による特別対談』デモンストレーションの様子

